

Air Safe®

タイヤ空気圧監視システム
Tire Pressure Monitoring System運転しながら
タイヤの空気圧が見える空気が少ないのを
気が付かずにパンクすると・・・!

- ✓ ドライブの予定が台無し!
- ✓ レッカー救援費用など、急な出費!
- ✓ 傷んだタイヤの交換費用!



タイヤの状態をリアルタイムに表示

AirSafeは空気圧が正常に保たれているかをひと目でチェックできるツールです。
「TPMS(Tire Pressure Monitoring System)」と称されるタイヤ空気圧モニタリングシステムは
アメリカ・欧州・韓国ではすでに導入が義務化されております。
ドライブの安心・安全を守るためには、適切なタイヤの状態を保つことがとても大切です。

運転しながら「今」のタイヤ空気圧が見えるメリット

1 走りが変わる(応答性UP)

適切なタイヤ空気圧をキープすることで、クルマの反応が良くなり、キビキビ走ります。気持ちの良いドライビングフィールをキープできます。

2 パンクの前兆が分かる

空気圧低下を検出すると、即時警告をするため、パンクの初期の段階で対応ができます。普通は走れなくなってから気が付くタイヤトラブルの前兆を見逃しません。

3 タイヤが長持ちする

空気圧低下で走行するとタイヤがダメージを受けやすくなります。タイヤ空気圧を常にキープすることで、タイヤが長持ちし、燃費の向上にもつながります。

不意の事故を防止します

タイヤバースト事故など、タイヤトラブルによる重大事故の防止につながります。

アルミホイール専用
AS-4CV クランプインタイプ

メーカー希望小売価格

54,450円 税込

スチールホイール アルミホイールに対応
AS-4SV スナップインタイプ

メーカー希望小売価格

49,500円 税込





タイヤの空気圧管理が大切な理由

●燃費が悪化するから。

タイヤの空気圧が適正値より50kPa 不足すると、燃費は悪化するとデータがあります。

適正空気圧より

50 kPa 不足しているだけで、こんなにも差が。

¥ 4円～7円/ℓ高いガソリンを使用しているのと同じです。

2.5%

市街地

4.3%

郊外

4.8%

高速道路

出典：

一般財団法人省エネルギーセンター※150円/ℓで計算

●パンクの危険性があるから。

空気圧の不足で

高速道路などを走行するとタイヤ内の温度が

異常発熱しバースト (破裂) するおそれがあります。

また、タイヤサイド部のカーカスコードが円周方向に破断する損傷 (ブリーディング C.B.U.) が起きる危険性もあります。

空気は勝手に抜ける



●タイヤの寿命が短くなるから。

タイヤがつぶれた状態で走行していた場合、タイヤの外側が中央より早く摩耗してしまうため、タイヤの寿命が短くなる原因になります。

また、走行中にハンドルが左右に取られたり、重くなることで操縦性が悪くなるといった現象や降雨時の

ハイドロプレーニング現象による事故の危険性が増したりもします。



タイヤの空気圧低下が引き起こすトラブルを防止するのが **AirSafe** の役割です。

Air Safe がダントツの安心性能である理由とは。

1



圧力監視範囲が広い

900kPa まで対応の高耐久センサーを採用。キャンピングカー、レーシングシーンでの使用もカバー出来ます。

123

視認性が良い

くっきりとした3桁の自発光デジタル表示で、4輪の空気圧と温度を同時に確認できます。

2



電波法をクリアしている

国内の電波法 (技適) に準拠する 315MHz です。(多くの 433MHz 製品は電波法違反です)

受信性能が高い

315MHz を安定受信する高感度アンテナを内蔵しているため、スタート後に速やかに受信を開始します。

3



キャンピングカーにも対応

圧力監視範囲が広く、かつ高圧バルブコア使用により、空気圧設定値の高いキャンピングカーにも対応します。

レーシングスピードでの過酷なテストもクリア

レーシングクオリティの耐久性です。ただし、本製品は一般公道走行車両対応品としております。レースでの使用は保証範囲外になりますので、自己責任下でご使用ください。

4

自動車メーカー品質

自動車メーカーおよびタイヤメーカーが要求する品質基準をクリアした抜群の信頼性を誇ります。

5



使いやすい

エンジンをかければ自動でオンとなるため、何も操作する必要がありません。タイヤローテーション時にも複数のモード選択で簡単に設定できます。

空気が入れやすい

バルブキャップセンサー式と違い、タイヤ内にセンサーを組み込むため、いつも通りに簡単に空気圧調整ができます。

故障が少ない

多くの自動車メーカーが採用している直接式センサーのため、バルブキャップ式センサーと比較して衝撃による破損や故障のリスクがありません。

バッテリーライフが長い

センサーのバッテリーライフは約5年以上です。

ただし内蔵電池の交換は不可能なため、寿命後はセンサーごとの交換となります。

6

全ての普通乗用車用ホイールをカバーしている

AirSafe のラインナップで乗車用のほとんどの (バルブ穴径 11.5mm) アルミホイール、スチールホイールに対応します。(一部の特殊形状ホイール、リバースホイール、L型/ULタイプを除く)

エアセーフ

Air Safe. <https://airsafe.jp/>

[発売・製造元]

株式会社ファイブゲート

〒353-0001 埼玉県志木市上宗岡 3-7-17

TEL.048-423-0254 EMAIL.info@airsafe.jp



取扱店